

イベントタイプ：景観鑑賞

一般参加：可



「石積みの棚田と板倉の風景」（夏）



「石積みの棚田と板倉の風景」（秋） 「開花期のそば」



「空積みワークショップで石積み補修技術を継承」

写真提供：飛騨市ふるさと種蔵村

岐阜県の最北端、飛騨市宮川町の山あいにある種蔵地区の独特の風景は、約3.4ヘクタールにわたり広がる石積み棚田と棚田の中に建てられている板倉と呼ばれる伝統的建築の木造の倉庫20棟で形成されています。

この昔ながらの風景を次世代へ守り伝えるため、平成30年には景観資源の保全活動に支援をいただける方で構成する「飛騨市ふるさと種蔵村」を開村し、各種イベントを企画の上、参加者を募集しています。

例えば、「空積みワークショップ」は、歴史ある美しい種蔵を構成している石積み棚田の石積み補修を通して、自分でもできる空積み工法（自然石を積み上げて造る）技術を身に着ける体験型講座です。

春から秋はふらりと立ち寄っても棚田や板倉の風景を楽しむことができる良い季節ですが、体験を通じて一層美しい景観を楽しむことができます。

・開催時期（主な各種イベント）：春～秋

（※令和3年のイベント開催に当たっては、新型コロナウイルス感染防止対策のため、中止させていただく場合があります。）

・開催場所：種蔵棚田

（住所：岐阜県飛騨市宮川町種蔵）

○ アクセス

（公共交通機関）

- ・JR高山本線 坂上駅から車で約15分
- ・JR高山本線 飛騨古川駅から車で約40分（自動車）
- ・東海北陸自動車道 飛騨清見ICより古川方面から国道360号経由約60分

○ 問い合わせ先

飛騨市宮川振興事務所地域振興課
 ☎0577-63-2311

URL: <https://www.city.hida.gifu.jp/soshiki/46/tanekuramura.html>

「板倉の宿 種蔵」は、築100年以上の元養蚕業を行っていた3階建の古民家をリノベーションした二十四節季の里山の恵みを体験できる宿泊施設です。

川の音やカエルの声、満天の星に星のオルゴール、夜は静けさの中で大自然を満喫していただけます。お風呂は集落の薬草をたっぷり使った薬草風呂、お食事は宮川自慢の伝統品種の万波そばや山菜、きのこ、飛騨産の食材を使った雑穀料理をお出ししています。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「棚田に映える幻想的なライト」

昔、石部は「石火」と呼ばれ、火を灯して海上交通の目印とするなど火に縁のある地区でした。この旧地名にちなんで、田んぼの畦にろうそくを灯し、幻想的な棚田の風景を作り出します。

○ アクセス

（公共交通機関）伊豆急下田駅またはJR三島駅、伊豆箱根鉄道修善寺駅よりバスで松崎、松崎から乗り換え石部温泉で下車、棚田までは徒歩

（自動車）東名高速道路沼津I.Cもしくは新東名長泉沼津I.Cより伊豆縦貫自動車道、修善寺道路、国道136号を經由し松崎まで約1時間45分

○ 問合せ先

・石部棚田振興協議会

☎ 0558-42-3964

（松崎町役場企画観光課）

○ 参考URL

<http://www.ishibu-tanada.com/>

・開催時期：田植え後の5月下旬

・開催場所：石部の棚田

（住所：静岡県賀茂郡松崎町石部）



「畦に設置されたライト」

棚田近くにある「石部棚田展望台」からは、棚田、駿河湾、富士山、南アルプスを眺望できる絶景スポットとなっている。

イベントタイプ：
景観鑑賞、コンサート

一般参加：可



「コンサートの様子」

- ・開催時期：11月上旬
- ・開催場所：石部の棚田
(住所：静岡県賀茂郡松崎町石部)

○ アクセス

(公共交通機関) 伊豆急下田駅またはJR三島駅、伊豆箱根鉄道修善寺駅よりバスで松崎、松崎から乗り換え石部温泉で下車、棚田までは徒歩

(自動車) 東名高速道路沼津I.C.もしくは新東名長泉沼津I.C.より伊豆縦貫自動車道、修善寺道路、国道136号を經由し松崎まで約1時間45分

○ 問合せ先

・石部棚田振興協議会

☎ 0558-42-3964

(松崎町役場企画観光課)

○ 参考URL

<http://www.ishibu-tanada.com/>

収穫祭が終わった後の棚田にステージを設置し、地元の合唱グループやゲストアーティストを迎え、音楽祭を開催しています。また当日は、地元のパン屋やカフェ、石部の棚田で環境学習を行う常葉大学の学生たちが出店をオープンし、会場を盛り上げてくれます。じゃんけん大会などのイベントもあり、運が良ければ棚田の新米がもらえるかも？入場は無料で、毎年地元だけでなく県内外からもお客様が訪れます。

(新型コロナウイルス感染防止のため、実施内容が変更となる場合がございます。)



「地元のグループによる合唱」

棚田近くにある「石部棚田展望台」からは、棚田、駿河湾、富士山、南アルプスを眺望できる絶景スポットとなっている。

イベントタイプ：
花木等鑑賞、コンサート

一般参加：可



「静岡県太鼓連盟太鼓まつり」



「伊豆月ヶ瀬梅林お月見コンサート」

○ アクセス

（公共交通機関）三島駅より伊豆箱根鉄道駿豆線で修善寺駅へ、東海バス湯ヶ島方面行き乗車約20分、「月ヶ瀬温泉」バス停で下車後、徒歩約20分（バス停から送迎あり。）

（自動車）伊豆縦貫自動車道月ヶ瀬ICから国道414号線下田方面へ約5分（駐車場あり）

○ 問合せ先

・農事組合法人伊豆月ヶ瀬梅組合

☎ 0558-85-0480

○ 参考URL：https://www.tsukigase.net/

伊豆月ヶ瀬梅林には、6.2haの広大な敷地に約1,500本の白梅、紅梅、しだれ梅が植栽されています。梅の花が見頃を迎える2月下旬～3月上旬の3回の日曜日には静岡県太鼓連盟加盟の20チームが参加し「静岡県太鼓まつり」が開催されます。3日間で約1,500人が来場し、可憐な梅の花と雄大な天城連山の景色をバックに迫力ある太鼓の演奏が楽しめます。

また、9月中旬には「お月見コンサート」が開催され、約450人が訪れます。月明かりの下、地元の天城和太鼓や篠笛、尺八の音色に包まれて幻想的な時間を過ごすことができます。

- ・開催時期：2月下旬～3月上旬（太鼓まつり）
9月中旬（お月見コンサート）
- ・開催場所：伊豆月ヶ瀬梅林
（住所：伊豆市月ヶ瀬）



「伊豆月ヶ瀬梅林」

伊豆月ヶ瀬梅林では、花の見頃の2月中旬～3月上旬に梅まつりが開催され、6月初旬には梅狩りが楽しめます。梅園内の天城連山展望の丘では、真正面に雄大な天城連山が一望できます。梅びとの郷では、地域農産物や梅園で収穫した梅の加工品（梅シロップや梅ジャム、梅干し等）を販売しています。

富士山 白糸平成棚田祭り

ふじのみやし
【静岡県富士宮市】

冬

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可



「夕暮れ時の富士山と竹あかりの共演」



「竹あかり」



「竹灯籠」

富士山頂の標高にちなんだ3,776本の竹灯籠と、地元の小中学生が作った竹あかりが棚田を灯すイベントです。「平成棚田」とは、県営ほ場整備事業により整備されたほ場を、後世まで伝承したいという地元の総意により命名した棚田です。そして、20年の年月をかけて整備した水田を守り、多くの人に知ってもらい、さらにファンになってもらいたいという思いを込めて、平成28年度からこのイベントを開催しています。夕暮れ時の富士山との共演が美しいと評判で、毎年多くの来場者が訪れる富士宮市を代表するイベントとなっています。（令和2年度は、コロナ感染拡大防止のためイベントは中止となります。）

・開催時期：2月23日（富士山の日）

・開催場所：富士宮市原（平成棚田）

（住所：富士宮市原）

○ アクセス

JR身延線・富士宮駅下車。富士急静岡バスで白糸の滝方面行き2番乗り場より30分。停留所は「白糸の滝」から「白糸保育園」の間。

（自動車）【東京・名古屋から】新東名高速・新富士ICまたは東名高速・富士IC→西富士道路を富士宮市→そのまま139号線を山梨方面→白糸の滝ICで降り白糸の滝へ（新富士ICから40分）

【中央道から】河口湖IC→139号線を富士宮市方面へ→白糸の滝へ（河口湖ICから40分）

○ 問合せ先

・白糸の里

○ 参考URL：<https://shiraitonosato.info/>

平成棚田の周辺には天下の名湯、世界遺産の構成資産にも登録されている「白糸の滝」があり、連日多くの観光客で賑わいます。また、地元の寄り合い処で経営している「富士山白糸庵」の手打ちそばは絶品です。ぜひお立ち寄りの際は、ご賞味ください。

イベントタイプ：ライトアップ

一般参加：可
(参加人数限定、事前予約制)



「棚田の水面に映る幻想的なあかり」



「ろうそくのあかり」



「棚田のあぜ道に設置されたろうそく」

NPO法人「せんがまち棚田倶楽部」の積極的な活動や美しい棚田の景観が評価され、これまで数々の賞を受賞してきた「せんがまちの棚田」。この美しい棚田を舞台に、あぜ道アート実行委員会の主催により、年に1度、約1,000本のろうそくのあかりを灯し、あぜ道と水面を幻想的に照らします。いつもと少し違った姿をみせる棚田を前に、参加者が共にあかりを楽しみ、里山の恵みを受け取り、考えるという毎年恒例の人気のあるイベントです。

なお、参加人数に制限があり、事前予約が必要となります。(平成31年は限定200名、令和2年は開催中止)

- ・開催時期：3月
- ・開催場所：せんがまちの棚田
(住所：菊川市倉沢)

○ アクセス

(公共交通機関) JR金谷駅又は菊川駅、富士山静岡空港からタクシーでそれぞれ約15分

(自動車) 東名牧之原相良IC又は菊川ICからそれぞれ約10分、新東名島田金谷ICから約15分、国道1号線バイパス島田市菊川IC(静岡方面)から約5分
※駐車場：台数に限りあり

○ 問合せ先

・NPO法人せんがまち棚田倶楽部

○ 参考URL

<https://www.tanada1504.net/>

周辺には、次のような様々な観光スポットがあります。是非お立ち寄りください。
赤レンガ倉庫、火剣山(火剣山キャンプ場)、ふじのくに茶の都ミュージアム、旧東海道石畳、諏訪原城址、富士山静岡空港

イベントタイプ：田んぼアート

一般参加：可



「田んぼアート」



「田植えの様子」

田んぼアート菊川実行委員会と菊川市観光協会の主催により、色の異なる古代米を使い、水田に巨大な絵を浮かび上がらせる田んぼアートを開催しています。

平成20年に始まった田んぼアートには、毎年地元の農業関係者や子供ら約150名が参加し、地元由来したテーマの迫力ある地上絵が描かれます。

5月に田植え、7月には地場製品の販売やアトラクションも楽しめる大鑑賞会とライトアップ鑑賞会、9月には収穫祭が行われ、地域の恒例行事となっています。

令和元年には全国田んぼアートサミットが開催され、全国の田んぼアート実施団体が集結しました。互いの情報交換に加え、全国に向け情報発信が行われました。



「ラグビーワールドカップ2019開催記念」

- アクセス
 （公共交通機関）JR菊川駅からタクシーで約15分
 （自動車）東名菊川ICから約10分
- 問合せ先
 ・菊川市観光協会、田んぼアート菊川実行委員会事務局
- ☎ 090-7910-7296
 （事務局長：大橋）
- 参考URL：https://kikugawakanko.com/

- ・開催時期：6～8月
- ・開催場所：稲荷部地区、田んぼアート会場
 （住所：菊川市下内田）

周辺には、次のような観光スポットがあります。是非お立ち寄りください。
 黒田家代官屋敷資料館、ブルーベリーの郷、丹野池公園、赤レンガ倉庫

イベントタイプ：田んぼアート 一般参加：可



測量完了（撮影：5月3日）



田植えから10日程（撮影：5月23日）



「令和元年度作品：名古屋おもてなし武将隊」（上段中央は織田信長）

見頃（撮影：7月7日）



「平成30年度作品：名古屋港の風景」

写真提供：名古屋市緑政土木局都市農業課

○ アクセス

- ・名古屋駅（名鉄バスセンター）からイオンモール名古屋茶屋行き「イオンモール名古屋茶屋」下車、徒歩5分
- ・伊勢湾岸自動車道 飛島IC から約12分

○ 問合せ先

名古屋市緑政土木局 都市農業課

☎052-972-4071

参考URL：<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-2-7-7-0-0-0-0-0-0.html>

「田んぼアート南陽」は、愛知県名古屋市内の有数の米どころ港区南陽地区において、茶屋新田（ちゃやしんでん）田んぼアート実行委員会（構成員：愛知県、名古屋市、茶屋新田地域資源保全隊）が平成23年度から実施している体験水田の取組です。

南陽地区の田んぼアートは、葉の色が黒、白、赤、黄など色が異なる古代米等を使って広大な田んぼに絵を描くもので、応募した市民に田植えや稲刈りといった稲作作業を楽しく体験してもらいつつ、農業への関心を高め、都市近郊の貴重な水田の保全につなげる目的で行われています。

会場には高さ7mの観察台が設けられており、誰でも無料で観覧することができます。

・開催時期（見頃）：7月上旬～下旬

（※令和3年は新型コロナ対策のため中止となる可能性があります。）

・開催場所：田んぼアート会場

（住所：愛知県名古屋市港区西茶屋三丁目地内）

「農業文化園」は、名古屋市南西部の戸田川沿いに位置し、農業の大切さと花を愛する心を育む市民憩いの農業公園です。主な施設として、農具類の展示と世界の昆虫標本を展示した昆虫標本室のある農業科学館、4つの温室で構成されたフラワーセンター、野菜や花苗を育てている花と野菜のにじ色農場があり、農業・食べ物・生きもの・自然などに関する興味や知識を深めるための企画展、地元産野菜や米の販売施設もあります。隣接する広大な「戸田川緑地」内の公園施設と合わせ、一日楽しむことができます。